マウス付きワイヤレスキーボードセット
取扱説明書

SKB-WL10SETBK・R・SV

対応機種

各社DOS/Vパソコン

●USBでご使用の場合:USBポートを持ち、パソコンの本体がUSBポートの動作を保証している機種

対応OS

Windows Vista・XP・2000・Me

最初にご確認ください。

セット内容

●ワイヤレスキーボード	1台
●受信機	1台
●ワイヤレスレーザーマウス	1台
●単三電池	1本
●単四電池	2本
●取扱説明書（本書）	1部

本取扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社Web(http://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

2008.03

最新の情報はWEBサイトで!! http://www.sanwa.co.jp/

■サポート情報
■ドライバのダウンロード
■よくある質問（Q&A）
■各種対応表　など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから　▼"サポート&ダウンロード"コーナーへ

ご質問、ご不明な点などがございましたら、
ぜひ一度、弊社WEBサイトをご覧ください。

サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター／〒700-0825 岡山市田町1-10-1　☎086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター／〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8　☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所/〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌　☎011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所/〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル　☎022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所/〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル　☎052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所/〒532-0003大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル　☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所/〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル　☎092-471-6721 FAX.092-471-8078
金沢　☎076-222-8384

08/03/TMDaU

はじめに

このたびは、マウス付きワイヤレスキーボード「SKB-WL10SETシリーズ」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品は、2.4GHzデジタル無線方式採用のワイヤレス日本語キーボード・ワイヤレスレーザーマウスです。（標準キーの配列は、106日本語キーボードに準拠しています。）

※本製品をご使用になる前に必ずこのマニュアルをよくお読みください。

●本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。
●本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。
●本書の内容については予告なしに変更することがございます。
●本書に記載しているソフトウェアの画面やアイコンなどは実際のものと異なることがあります。

⚠取り扱い上のご注意

●航空機内でのご使用は、計器に影響を及ぼす可能性があるのでご使用にならないでください。
●本製品は電気で動作しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり変なにおいがしたりした場合は、本製品及び接続しているコンピュータや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
●雷がなっている時に、本製品やケーブルに触れないでください。
▲落雷により感電する恐れがあります。
●本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。
▲故障や感電の原因となることがあります。
●濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。
▲本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。
●本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
▲感電や火災、故障の原因となることがあります。
●本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
▲故障・破損などの原因となることがあります。
●本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや湯煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。
▲故障・感電などの原因となることがあります。
●本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。
▲火災や故障の原因となることがあります。
●本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。
▲落下により故障・破損の原因となることがあります。
●本製品や他の機器のケーブルを抜き差しする時には、必ずコネクタ部分を持ち無理な力を加えないでください。
▲故障・破損などの原因となることがあります。
●本製品のケーブルや接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉ではさんだりしないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げたりしないでください。
▲火災や故障の原因となることがあります。
●本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
▲定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
●本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
▲塗装を痛めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
●本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
●本製品は日本国内用に作られております。日本国外の規格等には準拠しておりません。

本製品を使用する際の注意

本製品は2.4GHz周波数帯域を使用しています。
2.4GHzはBluetoothや無線LAN機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。

この機器の使用周波数帯域は2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
1.この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。 2.万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

安全にご使用していただくために

本製品は、IEC60825-1 Edition 1.2-2001、JIS規格クラス1レーザープロダクトに準拠しています。本製品は通常の使用においては、きわめて安全ですが、使用上の注意を守って正しくお使いください。
●レーザーセンサー穴をずっと見たり、他人の目に向けないでください。
●製品を分解したり、改造したりしないでください。
●0℃～40℃の気温環境でお使いください。
●本製品に衝撃を加えないようにしてください。
●保証規定をよく読み正しくお使いください。

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。
マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。
また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

快適な使用方法

●手首はまっすぐにのばし、指は少し曲げた状態にする。
●手はキーボード上で肘に対して少なくとも90°になるようにする。
●肩に力を入れたり、肩をすくめたりせず、余分な力を入れない。
●15分間タイプする度に、1〜2分休憩をとってください。
●腕や肘を休めるため、手置き台(ハンドレスト)や肘付椅子の併用をしてください。
●画面を見るときは、心持ち目線が下がるように椅子の高さを調節してください。
●窓より少なくとも2mは離れて、自然光の入ってくる場所で、画面のコントラストを調節してください。画面にはCRTフィルタを装着することをお奨めします。
●キーボード底面には、キーボードの角度(高さ)が調節できるようにツメが2カ所についています。お好みによって入力しやすい角度を選んでください。

⚠注意 スタンドを立てるときには、必ず両方のスタンドを立ててください。スタンドは完全に立てるか、全く立てないかのどちらかにしてください。中途半端な状態では使用しないでください。

特長

●電波障害に強い2.4GHz帯を採用したキーボードマウスセットです。
●1600カウント、800カウント切替え可能な横スクロール機能付きレーザーマウスを付属。
●電波状況に応じてキーボード・マウスとレシーバー間のチャンネルを自動的に変更するAUTO LINK方式で、面倒なID設定が不要です。
●キーボードの角度調節用スタンド付
キーボードの底面には、キーボードの角度(高さ)が調節できるようにチルトスタンド(ツメ)が2カ所についています。お好みによって入力しやすいように、どちらかのポジションを選んでください。

🔇 …… 消音 / PCが再生している音楽音声を消します。もう一度押すと解除します。
🔉− … ボリューム- / ボリュムを下げます。
🔊+ … ボリューム+ / ボリュムを上げます。
▶❚❚ … 再生･一時停止 / 音楽や動画を再生します。再生中に押すと一時停止となります。
♫ …… 音楽プレーヤー / 標準設定されている音楽ソフトを起動します。
⌂ …… インターネット / 標準設定されているインターネットブラウザを起動します。
✉ …… メール / 標準設定されているメールソフトを起動します。
★ …… お気に入り / インターネットのお気に入りを表示します。
☽ …… 休止 / 休止モードに入ります。
▦ …… 電卓 / Windowsに標準インストールされている電卓ソフトを起動します。

マウス裏面

レシーバー取り出しボタン

マルチメディアショートカットキー
※Windows2000･Meにおいて「電卓」機能のみ動作しません。

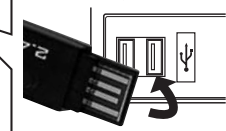
Battery
LED:バッテリ残量が低下するとLEDが点灯します。

●キーボード･マウスの電池の寿命について
キーボード:連続動作時間400時間。使用可能時間約6ヶ月。(アルカリ電池使用時)
マウス:連続動作時間200時間。使用可能時間約3ヶ月。(1日8時間パソコンを使用中に、マウス操作を25%割り当てた場合)(アルカリ電池使用時)

⚠注意
※使用環境により使用範囲が短くなることがあります。
※スチール製の机の上では正しく動作しないことがあります。
※ノートパソコンや各メーカー純正キーボードのファンクションキーにあらかじめ割り付けられている特殊機能(画面の明度調整やボリュームのアップダウンなど)は、このキーボードからは操作できません。

キーボード・マウスのセットアップ

1.パソコンのUSBポートを、確認してください。
(多くのパソコンではUSBのアイコンがついています。)
2.パソコンの電源が入っている状態(Windowsが完全に起動した後)で、パソコンのUSBポートにレシーバーのUSBコネクタを接続します。

レシーバー

パソコンのUSBポート(シリーズAコネクタメス)に差し込みます。

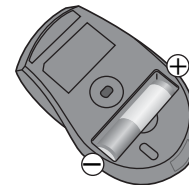
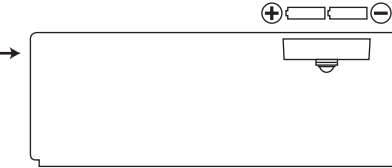
注意
※初めて接続する時にパソコンの機種･BIOSによっては、Windowsが起動する前にはUSB機器を認識しない場合があります。
そのため、本製品を初めてパソコンに接続して電源を入れた際(コールドプラグ)、キーボードエラーやマウスエラーが発生してWindowsが起動できず、本製品のインストールができないことがあります。また、Windowsが起動しても、本製品のインストール作業中に本製品が作動せず、作業できない場合があります。これらの症状を避けるため、本製品を初めて接続する際はWindows起動後に接続する(ホットプラグ)か、あるいはパソコン本体のPS/2マウスポートにPS/2マウスを接続してからパソコンの電源を入れてください。
なお、一度本製品のセットアップを正常に行った後は、同じUSBポートに接続している限り、このような作業を行う必要はありません。

3.「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が現われます。

4.必要なドライバは数分で、順次自動的にインストールされます。
※「新しいハードウェアの追加ウィザード」が画面から消えた後もしばらく(約1分程度)インストールは続いています。ハードディスクの動作が安定するまで、お待ちください。

5.以上でレシーバの認識完了です。

キーボード･マウスの準備

①レシーバーをPCに接続し、正常にドライバのインストールが完了した後、付属の電池を入れます。

◎マウス裏面の電池ケースを開け、単三電池を入れます。
◎キーボード裏面の電池ケースを開け、単四電池を2本入れます。

ID(チャンネル)の設定方法

※重要(必ずお読みください)

レシーバーの接続が完了したら、マウスを動かしてみてください。これでマウスは使えるようになります。ID(チャンネル)は電波状況に応じて自動的に設定されるAuto Link方式ですが、変更の際、ほんの少しマウスの動きがスムーズでない事があります。また、付属の電池はテスト用ですので電池寿命が短くなっています。ご購入後まもなくして、マウスの電池残量LEDが点滅を続けたり、マウスが動かなくなった場合は、すみやかに電池を交換してください。

ドライバソフトをインストールする前にお読みください。

※重要（必ずお読みください）

本製品に添付のドライバソフトがインストールされていない状態でも、マウスの基本的な機能は使えます。横スクロール機能、ボタン割付け等の特別な機能を使う場合、添付のドライバソフトのインストールが必要になります。

■内蔵ポインティングデバイス用ユーティリティの切り離し

本製品添付のドライバは、各社PCにあらかじめインストールされている内蔵ポインティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを切り離しするか、添付ドライバをインストールなさらずにお使いください。
各ユーティリティによって切り離し方法が異なります。下記をご覧ください。

●NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合
デバイスマネージャ→マウスでNXPADあるいは「Alps GlidePoint」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。
途中「このデバイスに適していない……」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。
●東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。
●IBM ThinkPadシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「IBM Trackpoint」をアンインストールしてください。
●Compaq Armadaシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ→マウスで「Synaptics TouchPad」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。
途中「このデバイスに適していない……」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

③例）NEC PC98-NXの場合

NEC PC98-NXにマウスを接続すると

●スクロールが動作しない。
●カーソルのスピードを変更しても、再起動すると元に戻ってしまう。
●スクロールの設定ができない。
●コントロールパネルのマウスが開かない。

などの症状が発生することがあります。
これは、タッチパッドのユーティリティの影響です。

■<回避方法>

WindowsXPでのマウスドライバの変更方法を示します。ここではNX PADを標準PS/2ポートマウスに変更する手順を例に取ります。**CD-ROMやフロッピーディスク、インターネットから内蔵ポインティングデバイス用ドライバソフトをインストールされている場合は、この手順を行わないでください。**
①タッチパッドをユーティリティで「使用しない」にしている場合は「使用する」に変更してください。
②以下の要領でドライバの更新を行います。

ドライバソフトをインストールする前にお読みください。（続き）

下記はWindows XPでの一例です。OSや機種により多少画面表示が異なりますが、設定方法はほぼ同じです。

①デバイスマネージャを開きます。コントロールパネルからシステムのプロパティを開くか、マイコンピュータのプロパティを開き、「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

②マウスドライバのプロパティを開きます。ここではNX PADをダブルクリックします。

③ドライバのタブをクリックし、続けて「ドライバの更新」のボタンをクリックします。

④左の画面が出たら「ドライバの場所を指定する」にチェックして「次へ」をクリックします。

⑤ここでは左のラジオボタンを選択し、「次へ」をクリックします。
上を選択すると、選択肢に求めるデバイスが出てこない場合があります。

⑥ここで求めるデバイスが出てくれば、選択して「次へ」をクリックします。
求めるデバイスが見つからない場合、下のラジオボタンを押して⑦に進みます。

⑦左の画面が出たら「次へ」をクリックします。
ドライバのインストールが行われます。Windows XPのCD-ROMを要求された場合は画面の指示にしたがって入れてください。

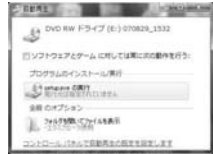
⑧左のようなメッセージダイアログが表示されることがあります。
「はい」をクリックしてください。

⑨左の画面が出たら「完了」をクリックします。

以上で前準備は終わりです。添付のドライバソフトのインストールを開始してください。

付属のドライバソフトをインストール

付属のドライバソフトをインストールする際は、他のアプリケーション等をすべて終了させてから行ってください。

①Windowsを完全に起動させ、付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットしてください。
②インストーラが自動的に起動し、以下のような画面が表示されます。

※インストーラが自動的に起動しない場合は「スタート」→「ファイル名を指定して実行(R)」で名前(O):

E:¥Setup.exe ▼

と入力していただくと、インストーラが起動します。(CD-ROMドライブがEドライブの場合)
③「Setup.exeの実行」を選択し、実行してください。(Windows XP･2000･Meの場合は表示されません。)
※インストールを中断する場合は「終了」をクリックしてください。

④SANWA Mouse Driverセットアップへようこそ
-------次へ(N)〉

⑤インストール先の選択
-------次へ(N)〉

⑥インストール準備の完了
--------インストール〉

⑦セットアップステータスが表示され、インストールが実行されます。

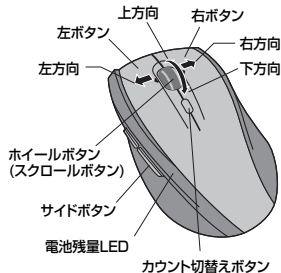
⑧Install Shield Wizardの完了
◉はい、今すぐコンピュータを再起動します。
-------完了〉
(OSにより、再起動が行われない場合があります。)

本製品の使用方法

本製品はホイールボタン(スクロールボタン)を左右に傾けるだけで、横スクロールが可能なホイールコントロール機能を持っています。またスクロールボタンを回転、クリックするだけで簡単に画面スクロールが行えますので、スクロールバーを頻繁に動かす表計算等で威力を発揮します。

■左ボタン･右ボタン
左ボタンには通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。

■サイドボタン
インターネット操作で便利な「戻る」「進む」機能やアプリケーションの一発立ち上げなど、頻繁に使うコマンドやショートカットなどの機能を割り当てることができます。

■ホイールボタン(スクロールボタン)
インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを左右に傾け横スクロールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

本製品の使用方法(続き)

■スクロールモード
インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

■ズーム
ズームはMicrosoft IntelliMouse の通常機能ですので、MS-OFFICE 97用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。
●「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回させると、倍率が上がります。
●「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

■800/1600カウント(カーソルスピード)切替
カウント切替えボタンを押すと、分解能を800→1600→800カウントに切替えることができます。

■電池残量LED
レシーバーをマウス本体から取り出した状態で新しい電池を入れた際や、電池が入った状態でレシーバーを取り出した際、電池残量LEDが約10秒間点滅し、電源がONになったことを表示します。
マウスを操作中にLEDが点滅を続けた際は電池が少なくなっていますので、すみやかに電池を交換してください。

ドライバソフトの特長

■ドライバソフトの設定画面を開く
画面右下のタスクトレイに表示されているマウスアイコンをダブルクリック、もしくは、「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」から「マウス」アイコンをダブルクリックすると、ドライバソフトの設定画面を開くことができます。

マウスアイコン

■<ボタン>

●ボタン割り当て
ボタンリスト右側の▼をクリックすると画面に機能のリストが表示されるので、ここから任意の機能を選ぶことができます。
ショートカットキーなど、頻繁に使う機能を割り当てることができます。割り当てることが可能な機能は下記の一覧をご覧ください。

【ボタン割当て一覧】

左ボタン	やり直す	F5
自動スクロール	取り消し	F6
右ボタン	ファイル名の実行	F7
戻る	スタート	F8
進む	word	F9
コピー(Ctrl+C)	excel	F10
切り取り(Ctrl+X)	powerpoint	F11
貼り付け(Ctrl+V)	電卓	F12
マスク	ユーザーの切り替え	UP
ダブルクリック	最大化	DOWN
Del	最小化	LEFT
エクスプローラ	取り付け	RIGHT
メール	前の文書(Word)	Page Down
インターネット	Windowsヘルプ	Page Up
お気に入りセンター	Backspace	Shift+F1
スクロール UP	Enter	Shift+F10
スクロール DOWN	Esc	Tab
次の文書	F1	
閉じる	F2	
スクロール左に移動	F3	
スクロール右に移動	F4	

■<ポインタ>

●カスタマイズ
マウスポインタの形を変えることができます。

ドライバソフトの特長(続き)

■<ポインタオプション>

●速度
ポインタの速度を調整することができます。

●表示
ポインタの軌跡を表示することができます。

■<ホイール>

●ホイール
縦方向のスクロールスピードを調整できます。

●水平スクロール
横方向のスクロールスピードを調整できます。

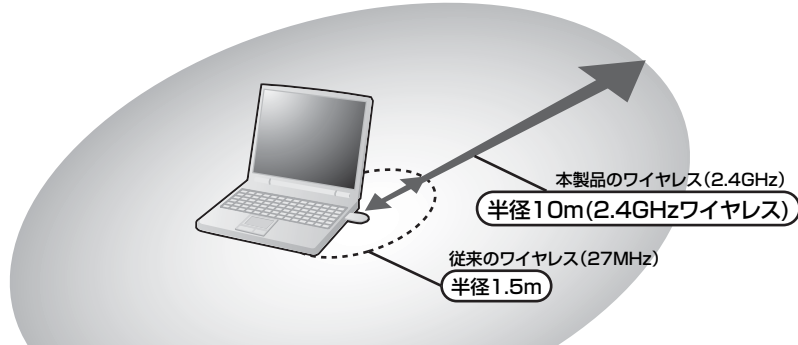
■<About Sanwa Laser Mouse>

●情報を表示します。

■ドライバソフトのアンインストール

●タスクトレイ(画面右下)のスクロールマウスアイコン を右クリックして表示されたメニューから「終了」を選択し、本ドライバソフトを終了させます。
●コントロールパネル→「プログラム」→「プログラムのアンインストール」の中から「SANWA Mouse Driver」を実行してください。

受信距離

レシーバーとマウス・キーボードの受信距離は最大約10mです。(障害物のない、直線距離の環境において)

※ただし、金属製の机など電波障害のおこりやすい環境でのご使用の場合、受信距離が短くなる場合があります。

ハードウェア仕様

<キーボード仕様>

キー数・キーピッチ	108キー+ホットキー10・19mm
キーストローク・動作力	3.0±0.5mm・55±10g
ワイヤレス方式	RF2.4GHz
消費電流	動作時3mA
バッテリー寿命	連続動作時間400時間　使用可能時間約6ヶ月(アルカリ電池使用時)
サイズ・重量	W450×D165×H18mm・約650g(電池含まず)
対応機種・OS	DOS/V(Windows搭載)パソコン　USB:Windows Vista・XP・2000・Me

※ノートパソコンや各メーカー純正キーボードのファンクションキーにあらかじめ割付けられている特殊機能(画面の明度調整やボリュームのアップダウンなど)はこのキーボードからは操作できません。
※Windowsが起動する前のコマンド(BIOSの設定、SCSIボードなど)の設定はできません。
※このキーボードを初めて使用する時に、パソコンの機種・BIOSによっては、起動前にPS/2マウスかPS/2キーボードを本体に直接接続しておく必要があります。
※パソコンの機種・BIOSによっては、サスペンドモード(スリープモード、スタンバイモード)後にUSBキーボードを認識しない場合があります。この時は接続しているUSBコネクタを一度引き抜いてからもう一度接続し直してください。

<キーボード仕様>

分解能	1600/800count/inch
読取り方式	レーザーセンサー方式
ワイヤレス方式	RF2.4GHz、16チャンネル、65536ID※IDは自動設定
消費電流	動作時15mA
バッテリー寿命	連続動作時間約200時間、連続待機時間約3600時間、使用可能時間約3ヶ月 (1日8時間パソコンを使用中に、マウス操作を25%割り当てた場合)(アルカリ電池使用時)
サイズ・重量	W66×D104×H40mm・約72g(電池含まず)

<レシーバー仕様>

対応機種・OS	DOS/V(Windows搭載)パソコン　USB:Windows Vista・XP・2000・Me
受信距離	約10m

※バッテリーの寿命は弊社想定使用時間です。使用方法によりバッテリーの寿命は大きく異なります。
※使用環境により受信距離は短くなる場合があります。

<付属品>
取扱説明書、単四電池2本(キーボード用)、単三電池1本(マウス用)、ドライバCD　※電池はテスト用です。

ハードウェア環境チェック

製品には万全を期しておりますが、万一故障が発生したり、動作上の不具合がございましたら、保証書の所定の項目をご記入していただくと共に、下記のチェック欄も合わせてぜひご記入ください。
より適切に、より速く対応させていただく為には、お客様のパソコン利用環境が必要です。ぜひご協力ください。

パソコン機種　メーカー名　(　　　　)
型　番　(　　　　)
C P U　(　　　　)
O S　(　　　　)

同時に使用している周辺機器　(　　　　)

接続概略図

故障・不具合の頻度　いつも ・ 時々
(例:3日間に1回)

故障・不具合の現象
(例:特定の『A』キーの入力ができない。)

故障・不具合の発生条件　いつも ・ この条件のとき
(例:特定のアプリケーション『○○○』を使用した時)